

「レバレッジ比率規制に関する告示の一部改正(案)」に対するコメントの概要及びコメントに対する金融庁の考え方

No.	コメントの概要	金融庁の考え方
1	<p>日本の金融機関叩きの一環である「レバレッジ比率規制」のスケジュールを、理由はともかく先延ばしするのはいいですが、そもそもこの規制により、日本の金融機関にどのような影響があると想定されているのでしょうか？</p> <p>他方、欧米の金融機関に対する影響はどの様に見込まれているのでしょうか？</p>	<p>レバレッジ比率規制は、金融機関の過度なレバレッジの積上げを抑制することにより、金融システムの安定に寄与するものと考えます。</p> <p>また、今回改正案としてお示しした特例措置の2年延長は、事業者支援に万全を期すため、金融機関の貸出余力を確保することを目的とした措置です。</p> <p>なお、金融機関への影響について一概にお示しすることは困難です。</p>

(以 上)